



Rotary 古河東

Weekly Bulletin

2020.6.16

6月の強調月間『ロータリー親睦活動月間』

会長 江口紀久江 幹事 松本幸子

会長の時間

2019-20 年度会長 江口紀久江



梅雨に入りましたね。

紫陽花が紫、ブルー、ピンク色と綺麗です。

我家の茄子と唐辛子も花が咲き、今年は豊作です。



報 告 事 項

◆ 松本幸子幹事

[1] 次年度前期会費納入のお願い（次年度会計・田口精二会員より）

2020-2021 年度前期会費の納入をお願いいたします。今年は時節柄口座振込みによる集金とさせていただきます。ご理解ご協力のほど宜しくお願い申し上げます（振込手数料は各自ご負担願います）。

- 前期会費 金 90,000 円（ただし、40 歳未満の会員は金 60,000 円）

※今回は、周年事業費の集金はございません

- お振込先 常陽銀行古河支店（店番 012）普通 1794863

（古河東ロータリークラブ会長 石川久）

[2] いちご会 by Zoom meetings

既にメーリングリストでもご案内がありましたとおり、Zoom でいちご会が開催されます。

接続先についても同時にご案内済みです。出欠登録は案内メール記載の「調整さん」を入力いただくか、情報委員会の佐谷委員長までお願いいたします。

- 2020 年 6 月 17 日（水）午後 7 時 30 分～ 講師：山崎清司パストガバナー

[3] 古河地区ローターアクトクラブ例会再開のお知らせ

古河地区 RAC の例会は、新型コロナウイルスの影響で長らく準備期間中でしたが、今月から Zoom meetings を利用して例会を再開します。登録先・接続先は別途メーリングリスト等にてご案内します。

- 6 月第 1 例会 2020 年 6 月 16 日（火）午後 7 時 30 分点鐘

「鈴木 of の少ししか知らない世界～Zoom 例会～」担当：鈴木稜

- 6 月第 2 例会 2020 年 6 月 30 日（火）午後 7 時 30 分点鐘

「翁長の少しだけ知った世界～Zoom 例会～」担当：翁長優妃

今年度はこのまま例会の開催なく終わることとなりましたが、年度終わりの例会では、例年、各委員長や会長幹事が1年を振り返る卓話を行っています。本号も、皆様からのご寄稿を掲載します。

◆ 福富好一 国際ロータリー第2820地区第4分区ガバナー補佐

思えば一昨年、パスト会長会議にて、当クラブから次年度ガバナー補佐を選ぶことになるので在席順で福富がやれということになり、引き受けることになった次第で、自分ではとてもできる自信はありませんでしたが、セクレタリーの柿沼さん、石川さん、大高さん、岡村さん、鶴岡さん、事務局佐谷さん、IM実行委員長杉岡さん、そして会員の皆様のご助力のおかげによりお役目を果たせそうです。

2018年12月13日のガバナー補佐エレクト会議（ホテルクリスタルパレス）にて、中村澄夫ガバナーエレクトと8人のガバナー補佐エレクトとが初顔合わせとなり、翌年2019年2月7日には、第2回ガバナー補佐エレクト会議が開催され、その席上、中村ガバナーエレクトより、次年度RI会長マローニーさんのテーマ「ロータリーは世界をつなぐ」、そして第2820地区のスローガン「人、学びて更なる奉仕」の発表があり、それを受け、ガバナー補佐エレクトも、それぞれの分区での方針又は心構えなどの話をしました。これからの1年半はロータリー漬けになるだろうと覚悟を決めたことを思い返しています。

2019年3月2日にはDTLS（地区チーム研修セミナー）、3月10日には地区補助金管理セミナー、3月23日にはPETS（会長エレクトセミナー）、4月14日には地区研修協議会、そして年号が令和に替わり5月12日には第1回RLI（ロータリーリーダーシップ研究会）に参加。朝9時から夕方4時まで休みなくロータリーのいろはを学ぶ機会は非常に印象深く残りました。その時の思いが第4分区IMに活用出来たら楽しいだろうなと思った次第です。とにかく新年度が始まるまで、また始まってからも、毎週のようにセミナーや研修会等ロータリー漬けの日々が続きました。

7月1日の岩井RCの表敬訪問に始まり、古河RCの表敬訪問まで、セクレタリーの皆さんに同行していただき5日連続で5クラブの訪問をしました。また、ガバナー公式訪問では中村ガバナーに同行させていただき、境RCから古河中央RCまで各クラブそれぞれの雰囲気や特徴を感じ、また皆さんに温かく迎えていただき楽しい経験ができました。

そして令和2年2月2日の第4分区IMは「ロータリーの今を学び、明日のロータリーにつなげよう」の合言葉と共にRLI方式を取り入れ、全員参加型のIMとなりました。

また、第4分区会長幹事会は都合4回開催され、各クラブの活発な姿に刺激を受けました。

3月には第4分区IM記念ゴルフ、4月には地区大会が予定されていましたが、新型コロナウイルス感染予防のため止むなく中止となり、また、各クラブの例会その他の行事等も、相次いで中止となりました。日本を含む世界の諸々の活動が停滞してしまっていますが、まさにRI会長マローニーさんの「ロータリーは世界をつなぐ」ではありませんが、改めて世界は一つと感じている今日この頃です。

◆ 須永恵子 国際奉仕委員長

江口・松本年度国際奉仕事業についてご報告させていただきます。

[1] ウインターフェスティバルについて

2020年1月19日、とねミドリ館に於いて古河市国際交流協会主催「ウインターフェスティバル」が開催されました。協賛金3万円のほか、英語カルタ委員会の協力のもと「古河市英語カルタ大会」を実施致しました。例年同様大盛況に終わり、日本文化はもちろん他国の文化を知る、そして国際交流を深めるよい機会となりました。

[2] ネパール貧困児童支援事業について

地区補助金を使用しての事業である「ネパールの学校への学用品及びスポーツ用品支援」です。2018年11月から準備が始まり2020年2月6日の贈呈式までの1年と数か月という長い時間をかけ、我がクラブをはじめ、カスタマダップRC、下館RC他、たくさんのロータリアンの方々のご支援とご協力を仰いでの出来た事業でした。

そして、この事業は1444名の子供たちへ学用品の支援ができたことを後に教えて頂きました。「奉仕の感動は現場にあり」を実感させて頂きました。

[3] 国際大会「ハワイ世界大会」について

2020年6月6日から10日まで（6月7日開会式）行われる予定でしたが、新型コロナウイルスによって中止となってしまいました。「ハワイ大会」に向けて計画、手続き、準備が完了していた矢先でした。とても残念でした。

1年間を振り返って各々1つの事業についてもたくさんのロータリアンの方々のご支援とご協力を頂いたことを強く感じ、心からの感謝を申し上げます。ありがとうございました。

会 員 か ら の お た よ り

世界の危険地帯を歩く No.5 チュニジア

山崎清司

今から10年前の2010年、チュニジアで起きたジャスミン革命。この革命はチュニジアを23年間も独裁してきたベン・アリー政権を崩壊させただけでなく、アラブの春として近隣諸国に大きな影響を与えました。ボクは鈴木路雄・元会員と治安情勢が不安定なそしてテロが頻発するチュニジアを2002年「男前二人旅」と命名して旅行しました。自爆ショックで気絶しましたが、特に危険な目にはあいませんでした。







今度は慎重にやる オレにまかせろ



農村の家族



1月の～砂漠を～を2と のんきに
歌いながらサハラ砂漠に行く



キャンプの用意



鍋の中に虫が飛び込む。
これも煮込んで食べたり、
だしとして利用する。
暗闇なのでなんの虫はわ
からない。



砂漠に座って夕食



僕たちのテント

ボクたちのテント小さすぎて二人ではム
リ。それに寒さが強烈。夜中に寝返り頻
発。テント半壊。仕方なく抱き合って寝る。



鈴木さん、朝「ケツ」が痛いので大きい
ラクダに乗りたいたいという。狭いテントで
の濃厚接触が原因ではない。

2019年7月27・28日の2日間、モンゴルの首都ウランバートルにて、米山学友による第2回世界大会“絆 in モンゴル”「主催 モンゴル米山学友会」が開催されました。

7月27日午後、式典には世界16ヶ国出身の学友、ロータリアン、家族など登録で548名、モンゴル以外からのゲストが383名、モンゴルの学友や家族、ロータリアンが165名でした。第1回韓国での開催より人数でも盛大な大会となりました。来賓として、齋藤直美理事長、小沢一彦名誉理事長はじめ、常務理事、理事、評議員、ガバナー、ガバナーエレクト、パストガバナーなど、多くの日本のロータリーメンバーに加え、モンゴルの外務大臣や高岡正人モンゴル日本大使も出席。ドキュメンタリー映像と、最後にモンゴル学友全員による「米山の絆」と題するオリジナルソングで会場は最高でした。この様子はモンゴル国内のニュース番組でも報じられました。ロータリー米山記念奨学事業のPRはもとより、この事業により「育てた」米山学友の活躍に、あらためて「頼もしさ」を実感させられました。

翌7月28日は、ミニナーダム祭（遊牧祭）が開催され、モンゴル相撲や弓矢、馬術など、モンゴルの伝統文化を堪能しました。広大な草原の中、楽しい一時でした。

一緒に参加した森敏夫さんと私は、前後2日間滞在しましたが、空港での出迎えや移動、食事の手配、観光までも米山学友会が全面的にバックアップしてくれました。2年前、“感謝 in 熊本”大会で（私は欠席でした）バトンを受けた“モンゴル米山学友会”が、ジャンチブ実行委員長を先頭に、メンバー全員にて奮闘されたことに、ただただ頭の下がる思いでした。また、私個人の出来事ですが“アクシデント”もあり、機会がありましたら別の時間でお話したいと思います。楽しかった4泊5日の「旅」の報告をします。第3回世界大会は、台湾で開催される予定のようで、その節は出席したいものです。



今後の予定

2019-2020 年度 RI マーク・ダニエル・マローニー会長

テーマ「ロータリーは世界をつなぐ」

2019-2020 年度 古河東ロータリークラブ 江口紀久江 会長

クラブスローガン「つなげる親睦 広がる奉仕」

2019-2020 年度 第 2820 地区 中村澄夫ガバナー

スローガン「人、学びて更なる奉仕」

古河東ロータリークラブ		
例会日程	例会会場	内 容
◆ 6 月例会は全て休止です		
古河東ゆきはなロータリー衛星クラブ		
例会日程	例会会場	内 容
6 月 23 日 (火) 午後 7 時 30 分	Zoom にて (接続先は ML をご参照ください)	「近況報告と島田議長の挨拶」
古河地区ローターアクトクラブ		
例会日程	例会会場	内 容
6 月 16 日 (火) 午後 7 時 30 分	Zoom にて (接続先は ML をご参照ください)	「鈴木 of の少ししか知らない世界～Zoom 例会～」
6 月 23 日 (火) 午後 7 時 30 分	Zoom にて (同上)	「翁長の少しだけ知った世界～Zoom 例会～」

◆ 原稿の送信先は e-mail megumi.saito@grace.ocn.ne.jp 又は FAX 0280-32-2450 (齊藤) までお願いします。

創 立 : 1982 年 (昭和 57 年 7 月 6 日) URL : <http://www.kogaeast.jp> 週報他、例会等の詳細情報はホームページをご覧ください。

例会日時 : 火曜日 (12:30～13:30) 例会場 : 古河商工会議所 3F (古河市鴻巣 1189-4 電話 0280-48-6000 FAX 0280-48-6006)

文 責 : 古河東ロータリークラブ会報 IT 委員会 [齊藤 (愛)・松井・白戸(里)]